

山車人形衣装の修理

昨年末に「川越氷川祭の山車行事」が、ユネスコの無形文化遺産に登録されました。これは単に祭礼のみが評価されたわけではなく、伝統的な工芸技術により祭礼用具(山車・人形・衣装・幕等)を維持してきた点も含まれています。

昨年度は、県指定有形民俗文化財「三番叟の山車」(六軒町)の人形衣装を修理しました。衣装は長く使っていたため、刺しゅうが激しくほつれ、襟や裾が擦り切れる等ずいぶん傷んでいました。しかし、布地そのものは十分に強度を保っていたことから、衣装を半解体し、胡粉の剝落止め、刺しゅうの止め直し等の処置をしたのちに、再び元の形に仕立て上げる修理を行いました。

修理後の衣装は、一見しただけでは、修理前とも変わっていないように見えます。この姿形を変えることなく衣装の寿命を延ばしたという点で、今回の文化財修理は大成功と言えます。かつての職人の技を生かし、それを現代の技が下支えることで、昭和25年に製作された六軒町の衣装は朽ちることなく、こののち数十年の間、多くの人々の目に触れることができるからです。

今年の川越まつりで

は、三番叟の山車も参加します。迫力ある曳つかわせだけでなく、人形の衣装にも注目してはいかがでしょうか。



刺しゅうを修復した袴
撮影：坂本敦宏



ブルーベリー

鮮やかな紫が特徴のブルーベリー。ジャムにしたり、甘酸っぱさを生かしてスイーツのアクセントにしたりと人気の果物です。市内でも栽培されていることをご存じでしたか。

「うちのブルーベリーは甘みが強く、酸味が控えめなので、そのまま食べるのが一番です」と話すのは、上野田町で栽培する利根川毅弘さん。農園には、大きなポットに1株ずつ植えられたブルーベリーの木が、200本ほど整然と並んでいます。



この時期に市内の直売所などで購入できる主な川越産野菜
トウモロコシ、ナス、エダマメ、ゴボウ、ネギ、タマネギ、キュウリ、ピーマン、トマト、ミョウガ、カブ、ウリ

ブルーベリーは根が浅くて乾燥に弱いため、肥料を溶かした水をチューブで自動的に与えて乾燥を防いでいるそうです。また、溶かす肥料の成分を工夫するなどして、実の甘みを増す努力をしています。「将来的には生産規模を拡大し、摘み取り体験もできるようにしたい」と意気込みを語ってくれました。

利根川さんのブルーベリーは、自宅の庭先販売所で8月中旬ごろまで購入できます。ぜひ川越産のブルーベリーを味わってみてください。

この時期に市内の直売所などで購入できる主な川越産野菜
トウモロコシ、ナス、エダマメ、ゴボウ、ネギ、タマネギ、キュウリ、ピーマン、トマト、ミョウガ、カブ、ウリ



取材の後、保育園の運動場で走り回る子どもたちを発見。保育園の夏祭りに向けて「荒馬踊り」の練習の真っ最中とのこと。腰に布縄をくくりつけ、太鼓の音に合わせて、一生懸命走る姿に、思わずパチリとシャッターを切りました。

だんだんと気温が上がると、日々夏に近づくと肌で感じるこの季節。暑いのは気温だけではありませんでした。表紙撮影などで訪れた取材先には、ものづくりに対して熱い思いを持っている方がたくさん。自分たちが作っている製品に誇りと自信を持って、仕事をしている姿がとても印象的でした。

編集後記

どんぐり

◎ 広報川越1394

「声の広報川越(CD)」 「点字広報川越」を作成しています。ご希望の方は、広報室までご相談ください。

☎224-5495 ☎225-2171

■発行日/平成29年7月10日(毎月10日・25日発行)

■発行/川越市 〒350-8601 埼玉県川越市元町1丁目3-1 <http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>
市役所代表 ☎049-224-8811 ☎049-225-2171

■編集/広報室

私的利用の範囲を除き、記事や写真の無断転載を禁止します。

この印刷物は、グリーン購入法に適合する紙を使用し、印刷用の紙へ、リサイクルできます。

リサイクル適性(A)

Fontworks
UD Font